

ひまわり

新年号

90号

平成22年1月16日

- 2 新年挨拶
- 3 福寿園職員海外研修旅行
- 4 これからの福寿園 ～3カ年経営指針～ 次のステップへ
- 7 法人福祉QCサークル
- 8 各施設の出来事
- 12 福寿園・NEWS
- 13 福寿園ブログ・オブ・ザ・イヤー2009
- 14 家族会だより●会長ごあいさつ
- 16 ひまわり茶屋・編集後記



年頭のごあいさつ

理事長 古田勝美



新年あけましておめでとーござい
ます。年頭にあたり、謹んでご挨拶
申し上げます。

平成16年に田原福寿園の増築から
スタートした法人5ヵ年事業計画
も、昨年、豊橋市内に適合高齢者専
用賃貸住宅「福寿」及び障害者就労
継続支援センター、デイサービスセ
ンター、ヘルパーセンターなどの事
業所をあわせもった複合福祉施設
「昭和の里」の完成をもって予想以
上の成果を収めて完了いたしました。
これもひとえに、田原市、豊田
市、半田市、東海市、豊橋市、武豊
町の関係各位のお力添えのおかげと
深く感謝しております。この5ヵ
年計画完了によって、当法人は特別
養護老人ホームが8箇所、ケアハウ

スが4箇所、養護老人ホームが2箇
所と複合福祉施設1箇所となり法人
の施設規模を拡大することができま
した。また在宅サービス事業におい
ては、デイサービスセンターが認知
症対応型の七事業所を含めて21事業
所、ショートステイセンターでは九
事業所で計190床のベッドを確保、ヘ
ルパーセンターも7事業所、訪問入
浴サービスが3事業所、ケアプラン
センターも9事業所となり、各地域
のニーズに対応できる在宅介護サー
ビスの拠点としての基盤はできたも
のと思っております。これらの整備
に伴い、職員の数も1150名を超
える法人となり、年間収入総額も65
億円の規模となりました。これで福
寿園が目標としていた安定経営のた

めのある程度の基礎が確保できたも
のと感じております。しかし、これ
も福寿園を利用していただいている
方々やご指導をいただいた皆様のお
かげだと重ねて感謝いたします。あ
りがとうございました。

さて、福寿園の使命は健全経営の
うえに、さらなる安心と安全、信頼
を各地域の皆様を提供することにあ
ります。平成22年度は昨年度に策定
した経営基盤のさらなる安定強化を
目的とした「法人3ヵ年経営指針」
の実行が2年目を迎えます。福寿園
の今後を担う次世代への移行や提供
サービスのブランド化、法人本部に
業務を集中するシステム構築のため
の貴重な期間となります。現在の社
会環境はまだまだ厳しい状況にあり

ますが、当法人としては今までどお
り、コンプライアンスの基本を守り、
さらなる運営・経営の安定とひとつ
上のサービスへのレベルアップを掲
げ、法人一丸となって目標に取り組
んでいきたいと思っております。

また、今年には福寿園にとって、法
人設立30周年を迎える記念すべき節
目の一年となります。この30年間の
皆様からのご指導やご信頼を裏切る
ことなく、さらにご期待に応えられ
るよう精進、努力していく所存で
すので、本年も皆様のご指導、ご鞭
撻のほど何卒よろしくお願い申し上
げます。簡単ではありますが、年頭
の挨拶とさせていただきます。



第1回

Germany



ドイツ



フランス

France

福寿園職員 海外研修旅行



- 1 パリ・エッフェル塔をバックに
- 2 ドイツ視察施設中庭より居住棟を
- 3 ドイツ視察施設内パブリックスペース
- 4 ドイツ・ローテンブルクを散策
- 5 ノイシュバンシュタイン城遠景



人材育成を主眼とした、法人で初めての海外研修が企画され、平成21年10月1日〜8日の日程で、ドイツ、フランスの施設視察研修旅行が行われました。海外の高齢者施設の現状にふれ、来るべき超高齢社会の福祉、介護のあるべき姿を模索しながら、幅広い視野を身につけ、法人経営の発展に寄与することを目的として、古田理事長を含め、法人内各施設から15名の参加で8日間の研修旅行を実施しました。

ドイツは世界で初めて介護保険制度を導入した国であり、日本の介護保険のモデルにもなっています。そのサービスク内容や保険料負担等は異なっていますが、少子高齢化の進む国の抱える課題は共通することが多いと思います。始めに訪れたフランスフルトの高齢者施設は、施設長らに加え、そこで暮らすお年寄り達も、同じテーブルにつき、日本からの訪問者を大歓迎してくれました。ヨーロッパの落ち着いた佇まいとおしゃれな調度品の設えは、住む人々の心に潤いと安らぎを与えているように感じました。保護領域と紹介された認知棟では、出入り口やエレベーターはさりげない造りで工夫されており、無断外出への防止に努めていました。

体は運営するこの老人ホームは、昔は修道院であった建物を改修して現在の姿に生まれ変わったそうです。公的老人ホームらしく、医者や心理学者の雇用を始め、看護師、運動療法士、水泳指導士、又、エステやネイルケアの専門家がおしゃれなパリのお年寄りの生活を支えています。リハビリに水泳療法を取り入れる施設はパリ周辺には2ヶ所しかなく、このホームの売り物として紹介されました。

今回の研修旅行では、施設視察とは別に、ドイツ、フランスの名所旧跡を訪ねる観光も織り込んで頂きました。ドイツのライン河沿いから臨むいくつもの古城に思いをはせ、世界の宝石と称されたローテンブルクの散策、古城街道・ロマンティック街道の車窓からの大自然の風景は、忘れることはできません。又フランスでは、107年の栄華を極めたベルサイユ宮殿やルーブル美術館では世界の絵画、彫刻等の芸術作品を目の当たりにし、人生感すら変わるほどの大きな感動を覚えました。

初めての海外研修に参加することができ、参加者一同心から感謝するとともに、8日間で得た学びを業務に生かし、今後の福寿園発展の底力となれるように心に誓いました。

これからの 福寿園 3カ年経営指針 次のステップへ

1 背景

この日本では、高齢化による社会保障給付の増大を人口が減少する中、どのように対応していくかが、今後の大きな課題になっていきます。

平均寿命の大幅な伸びにより、高齢化率は今後、ますます高くなっていき、平成37年には、高齢化率が30%を越える勢いです。その中でも、医療や介護をさらに必要とする75歳以上の高齢者の増加はさらに拍車がかかるものと想定されています。また、認知症高齢者数の推移も、平成27年には250万人を超えることも推定されています。社会保障制度の改革が急務であり、介護の業界では、高齢者医療制度と介護保険制度の統合、認知症専門医療機関と介護サービス事業所との連携などのシステム変革が模索されています。人口の減少はすなわち、労働力人口の減少も意味します。合計特殊出生率¹、26で推移していくと、平成42年には高齢者6、

740万人に対して、生産年齢人口が3、667万人と1人の就労者が約2人の高齢者を支えていくこととなります。この問題は、社会保障制度を支える世代の負担が過重となり、財源としての税体系や保険料の見直しが迫られることとなります。また、女性や高齢者の労働市場参加の推進、外国人労働者の受け入れもさらに活発化するものと想定されます。

これらの課題は、我々の介護業界に全く関係がないことではありません。それどころか、法人の運営や我々の生活に大きな影響を与えることは必至です。このような状況の中、従業員が1,000人を越える規模になった福寿園がどのように事業・経営を展開していくのか、今が考えるときです。その第一歩、最初の柱が、「福寿園3カ年経営指針」です。地域の方々に安心して過ごしていただけるように、まずは、3年間の福寿園の方向性を示しています。この3カ年経営指針を推進して、さらに次のステップへつながっていくこととなります。

2 介護保険の動向

今、介護保険を管轄している厚生労働省は、政局不安定の中で平成21年4月に介護報酬改定や介護保険制度改正を行いました。介護認定システムの変更も行い、利用者に不安感も与えたことも事実です。また、政治的な考えで介護職員処遇改善支援策なども、限定的に行われます。しかし、政局不安定なため、確定しきれないという現実もあります。このようになことを踏まえてみれば、国の施策だけ

に頼ることは、法人の方向性を見失うことになりかねません。そのためにも法人の確固たる、ぶれることのない方針が必要なのです。

しかし、介護保険制度の中で仕事をしている我々とすれば、介護保険制度を無視することはできません。それどころか、介護保険制度への理解を深くし、効率的、円滑に業務を行う必要があります。介護保険法、老人福祉法の中で仕事をしているわけですから、コンプライアンス（法令遵守）はとても重要な意味があります。みなさんの記憶に新しい「コムスの法令違反」が、わかりやすい見本になっています。今回の改正でも、コンプライアンスの重要性を厚生労働省は、「業務管理体制整備」ということで定めています。

3 法人の経営理念と経営方針

3カ年経営指針は、法人の経営理念と経営方針に沿った形で具現化されていきます。この骨組みは、ぶれることのないものです。

経営理念 「愛と感謝と奉仕」
経営方針…2つのM

★マネジメント (Management)「経営」
↓ サービスの質の向上

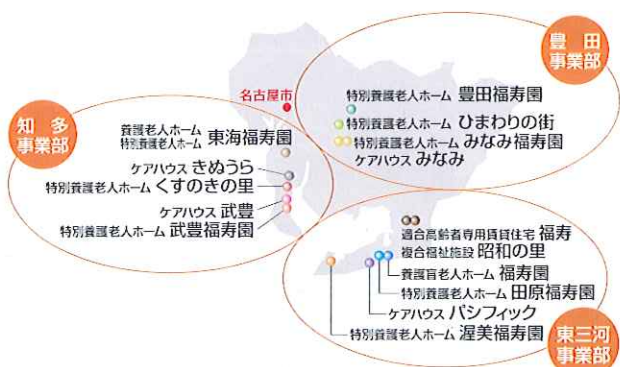
- ・ 経営の安定
 - ・ 事業の継続性
 - ・ 経営システムの確立
 - ・ 福寿園ブランドの確立
 - ・ リスクマネジメント
 - ・ 人材確保と育成
- ★ミッション (Mission)「社会的使命」
・ 福祉の実践

4 5カ年事業計画の成果

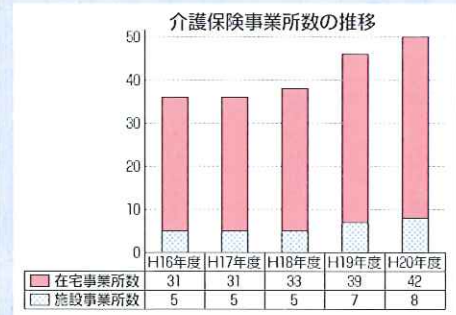
平成16年からの5カ年計画は、来る高齢化社会を見据え、既存施設の増床を含めユニット特養4箇所と豊橋の福祉拠点施設の整備といったハードの充実を目標としたものだった。その結果、法人の総事業収入が60億円を超える事業規模となり、健全経営が実現できる経営基盤が構築できた。また、事業部制を採用したことで、地域ニーズに迅速に 대응することができ、地区のネットワークをより強固なものにすることができました。

- ・ セーフティネットとしての役割
- ・ 介護予防対策
- ・ 低所得者対策
- ・ 地域福祉ネットワーク作り
- ・ 社会還元事業

平成16年3月20日 福寿園5カ年事業計画を策定



5カ年事業計画の成果(参考)



5カ年事業計画達成の課題

規模拡大にとまない、経験豊富な職員が新施設に多く異動したことや厳しい雇用情勢の中で介護求人難も加わり、従来、提供できていたはずのきめ細やかなサービスの質が十分に図れなくなってきました。

また、各事業部独自の風土がで易くなったため、ローカルルールが見えられなくなり、本来の福寿園ブランドが損なわれる可能性がでてきてしまいました。その他にも、事業規模と比べて、法人本部の機能不足も浮き彫りにされ、本部機能の充実強化の必要も生じてきました。

そのような状況の中で、法人が設立されてから30年目を迎え、次世代経営の基盤構築が急務であることも問題とされてきました。

5カ年事業計画を達成しましたが、このような、いくつかの課題が出てきた

ため、福寿園の経営理念及び経営方針に沿って、3カ年経営指針を掲げました。

3カ年経営指針(基本指針)

「サービスの質の向上」をスローガンにし、以下の4つの強化策を掲げ、マネジメントの充実強化を推進する。

- ① 経営方針に掲げた「人材確保と育成」を最優先課題とし、職員の安定雇用と資質の向上を図る。
 - ② 職員の資質の向上及びやりがい、働き甲斐の向上
 - ③ (資格取得支援・夜勤回数低減・有休取得率向上・福利厚生充実強化等)
 - ④ 次世代の経営承継を視野に入れた、若手管理者の育成
- EPA等の外国人看護師・介護士の採用に向けた検討
- ② 「福寿園ブランドの確立」の実現に向けて、サービスブランドの強化を図る。
- ・高品質サービスの共通目標を掲げて、法人統一した、ひとつつうえの「福寿園

ブランド」を確立
(ミニシラン福寿園基準に則った法人設立からの美味しい食事、紙おむつの選択基準の統一、デイサービス設備備品及び在宅サービスの特徴ある備品の統一化等)

・法人設立当初から、力を注いできた「認知症高齢者ケア」の共通手法の確立

③ 「経営の安定」・「さらなる事業の発展」に向け、財務体質の強化を図る。

3カ年経営指針(基本指針)

④ 「経営システムの確立」・「リスクマネジメント強化」の実現に向けて、法人本部機能の強化を図る。

来る3カ年は、組織の若返りとともに

低金利政策が続く中、過大な利子負担を解消するため、施設整備借入金の上げ返済の実施

7 法人本部機能集中に向けた組織構築の考え方

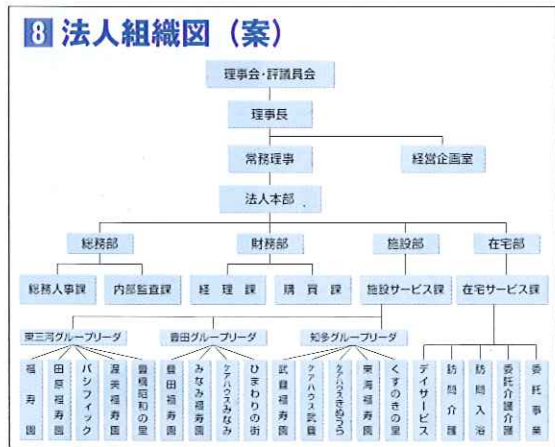
施設長を含む経営陣の世代交代を視野に入れ、外部環境、内部環境の最新情報を法人本部に集中し、法人本部が経営の意思決定材料を収集し、その都度、経営者が最善の意思決定ができるように、組織運営のシステム化を図った、法人本部機能を構築する。

9 新規事業整備計画

この3カ年は、「サービスの質の向上」を最優先で取り組みますが、一切の新規事業をストップするわけではありません。地域ニーズと社会的使命に合う事業であれば、積極的に事業整備を展開していきます。

10 3年後の姿

3年後の2012年には、介護報酬改定と診療報酬改定のダブル改定が予定されており、介護保険制度と高齢者医療制度との再編等、日本の将来を左右する大きな社会保障制度の仕組みの改変が検討されています。そのときにどのようにでも対応できるように、人材(人財)を育て、ひとつつうえの福寿園統一ブランドを確立し、組織強化を図り、さらに財務基盤を磐石にすることが社会福祉法人福寿園の社会的責任と捉え、揺るがない福寿園でありたいと考えています。





常務理事
豊田事業部長
山田浩三

新年明けましておめでとうございます。昨年度、政治は総選挙の結果が政権交代、経済は世界同時不況からデフレ不況へと混迷、地球環境の温暖化対策も国家間の協議が不調、世間も暗いニュースが多発、激動と多難な1年となりました。一文字感じの「新」には、行き詰りの現状から前途に見符を求める願いが込められている様に思われます。このような諸情勢の中で、法人及び施設の運営が大過なく、一定の成果を上げることができましたのは偏に皆様方のご支援の賜と深くお礼申し上げます。

本年は法人にとつて、5カ年事業計画が完結し3カ年経営指針に基づく諸計画を具体的に実施に移してゆく年となります。組織においては三地区の事業部制から本部集中機能組織へと移行が始まります。サービスの品質向上と人材確保・育成を両輪として、内部充実と経営基盤の強化を図って参ります。本年はまた法人創立30周年を迎える記念すべき年となります。創始の志と経営理念を再確認して30周年を意義ある節目の年といたします。

施設の経営はやつと制度の上でも、長い冬の時代から介護報酬の加算、介護職員の処遇改善等、明るい兆しが見え始めました。このような状況を踏まえて、今後ともますますサービスの向上に努めます。本年も皆様方には変らぬご理解とご支援の程よろしくお願ひ申し上げます。



東三河事業部長
齊藤守良

新年明けましておめでとうございます。昨年も社会経済は厳しく、「不況」、「デフレ」などの言葉が各メディアから頻繁に聞かれた一年でした。しかし、福寿園では、5カ年計画を完了し、その後の道しるべとなる「3カ年経営指針」を打ちたて、日々、邁進しているところです。

東三河事業部においては、昨年5月に複合福祉施設「昭和の里」と愛知県第一号となる適合高齢者専用賃貸住宅「福寿」を開設し、順調に稼動しております。「昭和の里」では、法人としましてはじめての事業となる障害者のための就労継続支援センターを開設し、法人の新たな可能性を模索しているところです。しかし、これも地域ニーズに応えることが目的であり、法人の経営ビジョンにそったものであります。本年度につきましては、「内部充実」「コンプライアンスのさらなる徹底」「職員育成」を柱としていきたいと思ひます。特に「職員育成」につきましては、これからの介護人材を育てることのできる介護のプロを育てていくことが、介護人材不足を解消するひとつの手段であると考えています。

今年も皆様の期待にそえる、福祉事業を展開してまいりますので、今までと変わらぬご支援のほど、よろしくお願ひいたします。



知多事業部長
中立次夫

新年明けましておめでとうございます。旧年中は何かと皆さま方にはお世話になりました。誠にありがとうございます。

昨年は、政権交代、景気の悪化による雇用情勢の緊迫と大きな変化があった年でした。そんな厳しい環境下、私どもにとりましては、下がり続けた介護報酬が初めてアップし、また介護職員処遇改善交付金が補正予算で創設されました。初めて介護に携わる人材不足の危機が国民全体の問題として捉えられた年ではなかったかと思われまます。5カ年計画によって規模を拡大してきました我が法人ではアップ分を全て職員に還元することとし、お陰さまで職員採用にも好影響が現れています。

知多事業部では、昨年を武豊福寿園のリニューアル再出発、東海福寿園及びくすのきの里の基礎作りの年と位置付け、若い職員の育成に全力で取り組んで参りました。その結果、常に目標を掲げてチャレンジする風土が芽生えてきました。きぬうらを加えた知多半島におけるネットワークもより強固なものとなつてきました。本年も若さを前面に出して、立ち止まることなくご利用者とともに成長していきたいと思ひますので、どうぞ変わらぬご支援の程よろしくお願ひ申し上げます。

QCサークル



第3回法人QC発表大会が11月8日(日)田原福寿園ひまわりホールにて開催されました。

今年も例年同様、4月に古田勝美理事長の合図を機に各施設で一斉にスタート。結成されたサークルは総数77サークルにも及びました。

QC活動の目的は、法人の経営理念でもある愛と感謝と奉仕の心で提供されるサービスの質の向上はもとより、職員個々の技術・技能の向上、リーダー育成、人間関係・信頼感の構築、職場環境の改善を目的としています。そういった目的意識を持ち、それぞれのサークルメンバーが自らの職場・仕事をより良くしたいという思いを胸に、日頃の問題・課題を出し合い、約6ヶ月に渡り取り組んできました。そして、各施設での厳しい予選会を勝ち抜き、本大会への切符を手にしたのは精鋭ぞろいの12サークルです。

減らすなど。

これは、開設以来、法人が守り続けている家庭的であたたかい食事を提供したいという思いの現われではないでしょうか。その思いが届き、東海福寿園キッチンズ「デイサービスの適温配膳を徹底しよう!!」が見事、最優秀賞に選ばれました。

このサークルの自己評価にもあった日々の業務に追われ、計画的に進めることができなかった点はあるものの、厨房職員だけでなくデイサービス職員と協力し合いひとつ上のサービスに繋がった結果は、本来のQC活動の目的を最大限に達成したものでした。今後も活躍を期待したいと考えます。



福寿園QC活動

福寿園のQC活動への取り組みの歴史は古く、19回を迎える施設もあります。その中の一つ田原福寿園エンジョイ9は全国大会へ3年連続出場を果たしています。過去には、QC活動を通して福寿園独自のソフト食を開発し、現在では刻み食のご利用者もおいしい食事を安心して召し上がることができています。

そのサークルが今回取り組んだのは、厨房職員にとっては、永遠のテーマでもあり、一番身近なテーマ「残食を減らそう」でした。今回の活動で一番苦労した点は、単純に残食を減らすだけでなく、福寿園の味・伝統・ご利用者の満足度を損なうことなく提供することでした。結果的には、養護盲・特養が併設しているため、利用者層も様々で数値として現れたのは僅かでしたが、一人ひとりへの食事提供を改めて見直し、個人に合わせた盛り付けをした結果、一皿ずつ食べることが多い視覚障害のある方から、「今までは、残すことが多かったけれど、全部食べられるようになって良かった」という声も聞かれました。このことから、食べ残すことに対して罪悪感を持ってしまうお年寄りにとっては、おいしい食事を提供するだけでなく、気持ちよく食べさせていただくことも食の満足に繋がる大切なことではないでしょうか。

エンジョイ9

残しずけが自分たちでできることを考えよう



テーマ

残食を減らそう!

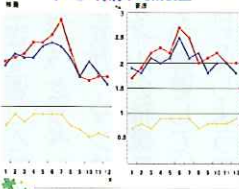
7. 現状把握

1. 平成20年度朝食・昼食・夕食別 平均残食量(kg)

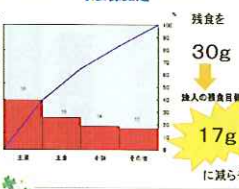
H20.4.1~H21.3.31



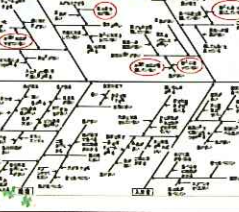
7-2 月別平均残食量



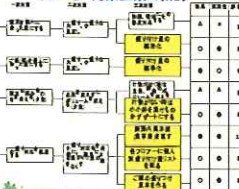
8. 目標設定



9. 要因分析



10-1 対策立案の検討



11. 効果の確認



各施設の

出来事

田原福寿園

アロマバスへようこそ

アロマオイルのサービスを始めました。5種類用意し、その中からご利用者さんが選び、その日の気分や個々の好みに合わせて入浴されています。ご本人が選んだ香りに包まれ、リラククスしながら気



持ちの良いひとときを過ごされており、中でもバラとラベンダーは人気がありますが、マンネリしないように、オイルの種類を2ヶ月ごとに少しずつ変更しています。今回はどの香りにしようかと、楽しみにされているご利用者が増えてきました。



パンフィック

ショートステイ鍋パーティー

温かいものが恋しい季節となりました。そこでパンフィックショートステイのご利用者の皆さんで鍋を囲んで、心も体も芯から温まりました。皆で野菜を切ったりし、手作りの鍋パーティーとなりました。「やっぱ



り冬は鍋だね」という声も聞かれ、楽しくホットな時間を過ごしました。

渥美福寿園

渥美福寿園の年男・年女



入居者 森下コチヨさん

昨年：風邪もひかずに健康に過ごせました。

今年も：昨年のように元気に過ごしたい。

職員 鈴木 友貴さん

昨年：あまり運動が出来ませんでした。

今年：運動を頑張り、体力強化に努めました。



豊田福寿園

クリスマス忘年会

シャンシャンシャンシャン：鈴の音とともにサンタクロースと、プレゼントを持ったゆかいな仲間たちが福寿園に舞い降りました。クリスマス忘年会スタート！

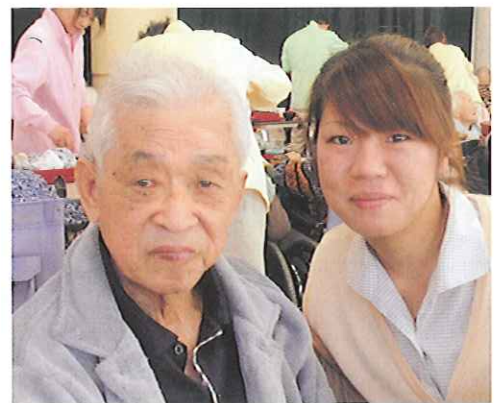
「ポンッ」会場に大きな音が鳴り、会場一同驚きの表情でしたが、各テーブル次々に「ポンッ！ポン！」と、爽やかなシャンパンの音が響き「楽しいね」と満面の笑顔に変わりました。その後テーブルのコンロに火が着き、熱々のすき焼きに



新鮮なお刺身と豪華な食事に「ありがたいね」と、ついつい食べすぎちゃうね」と、職員も一緒に大笑いで今年一年を締めくくれました。普段は現場の職員ですが、当日はサンタさんやトナカイなど様々な変装でクリスマス忘年会を盛り上げてくれました。

みなみ福寿園
クリスマス忘年会

昨年の12月24日のクリスマススイ
ヴに、平成21年の締めくくりとし
てクリスマス忘年会を行いました。
新しく入所されたばかりの、張谷
正子さんの元氣あふれる「乾杯」
のかけ声とともに楽しい会が始ま
りました。石狩鍋をかこみ美味し
いケーキを食べ、余興ではお腹が
よじれるほど、利用者と職員とも



時間を忘れ大笑いし、一年の締め
くりにふさわしい、楽しくにぎ
やかな、行事となりました。
新年となり、昨年の楽しかった
思い出とともに、昨年よりも利用
者、御家族にとつて、幸せと笑顔
にあふれ実りある一年になるよう、
職員一同、一致団結してまいりま
す。



ひまわりの街
ひまわりフェスタ

10月18日第3回ひまわりフェス
タ開催！のど自慢大会では地元
の方の応募も多く、4歳の女の子か
ら振袖姿の方までと、大盛況でし
た。

今回メインの大場久
美子さんはとても気さ
くで可愛らしい方で、
トーク・歌などとても
楽しく盛り上がりまし
た。入居者一人一人に
と、自分で折ったメッ
セージ入りの折り鶴の
プレゼントもあり、感
動している方もたくさ
んみえました。



第3回大忘年会

12月19日、第3回大忘年会が開
催されました。雪の降る中、100名
近い家族の方が参加され、入居者
職員と一緒に鍋や余興を楽しま
れました。

厨房自慢のよせ鍋（味噌風味）
は14種類もの具材を用意し、おか

わりをするテーブルもありました。
余興では、竜神老連の皆さんによ
る踊りや職員余興のひまわり娘の
バルーンアートで盛り上がりまし
た。
入居者・ご家族、そして職員、
みんなで1年の労をねぎらい、楽
しい時間を過ごすことができました。



食いしん坊クラブ

12月1日食いしん坊クラブで「ピアシティ南知多」へランチバイキングに出かけました。ピアシティの送迎バス車中ではわいわい楽しくおしゃべりし、運転手さんのはからいで内海海岸の海を見ることができました。ピアシティでは、30種類以上の料理から自分の好きなものを楽しみました。その

ぶどう狩り

テイスタービセンター砂川

日曜行事として刈谷のハイウェイオアシスとぶどう狩りへ行ってきました。天気にも恵まれ、ハイウェイオアシスでは昼食を2種類から選んでいただき、おいしくいただきました。2種類とも豪華な定食で、皆さん喜ばれていました。大きな観覧車にも感激されていました。

ぶどう狩りでは、先程昼食を食べたとは思えない程たくさんぶどうを食べられていました。ぶどうはどれも大粒で、みずみずしく皆さん「おいしい、おいしい」と笑顔。中には、口いっぱい頬ばられ次のぶどうを取っている方も



中でも揚げたてのめじろ天ぶらは大変好評で、普段小盛を食べ

ていました。

家族の方にも喜んでいただき、職員・利用者共に大満足でした。



いる人も今日ばかりは大盛を完食し、「お腹いっぱい」と言っていました。

帰途は「えびせんべいの里」に立ち寄り、お腹いっぱいのはずなのにあちらこちらで試食をし、好きなせんべいのお土産を買っていました。

天気も良くとても充実した一日を過ごしました。



東海福寿園
第1回音楽祭

11月27日に第1回目となる音楽祭が開催されました。

会場はあふれんばかりの人で埋め尽くされ、期待の高まる中、Yブラザーズさんによるシンセサイザーで華やかに幕開けしました。しっとりとしたハンドベル演奏やピアノ連弾があったり、そうかと思つと職員による楽しい余興や和太鼓「響」のパフォーマンスがあったりと、バリエーションに富んだ演出に会場は大盛り上がり。



ご利用者さんもハンドベルを演奏したり、「りんごの唄」を合唱したりと、職員とご利用者みなさ



んが一緒になつて音楽祭を楽しみました。最後は施設長の伴奏で、「もみ



じ」「ふるさと」を大合唱して、フィナーレを迎えました。



くまのきの里

柚子ジャム作り

かりんユニットでは、柚子ジャム作りをしました。頂き物の柚子がたくさんあり、みなさんと相談



したら・・・「ジャムがいいよね!」と決まりました。

まず種をとり、皮と実を分ける作業では、手際よく分けてユニット内は柚子の香りでいっぱいです。皮は千切りにして、大きな鍋いっ

ぱいの柚子にグラニュー糖を加えとろみが出るまでゆっくりと煮ていきます。

ある日の朝食で、昭和の里のパンに柚子ジャムをつけていただきました。「とてもおいしいわ」とみなさんに好評です。お湯でとかせば「柚子



茶」になり、風邪予防にも効果があります。お茶の時間には、楽しんでいただけると思っています。



第6回福祉の絵手紙表彰式



第6回福祉の絵手紙作品募集では、今回も200通を超える多くのご応募をいただきました。厳正な審査の結果、理事長賞など10点の受賞作品が選ばれ、田原福寿園の文化祭式典では表彰式を行いました。



優秀賞 味岡友子さん



最優秀賞 今村恵理子さん



優秀賞 山下靴子さん

りんご狩り



さんなどと参加しました。到着後はりんごの木の下でお弁当を味わった後、いよいよりんごの収穫です。契約している三本の木には真っ赤なりんごがたわわに実り、子供達は収穫に大忙しです。蜜が行き渡ったりんごはどれも大変甘く、雄大な駒ヶ根の風景のもと、皆さん大満足で楽しい一日を過ごしました。収穫したりんごはそれぞれの施設に持って帰られ、ご利用者の食事時にも提供されました。

11月22日(日)、昨年に引き続き、田原市と姉妹提携している長野県宮田村にあるりんご農園に、福寿園が契約しているりんごの木を収穫に出掛けました。法人各施設から総勢70名ほどが、友達同士や子供さん、お孫



くすのきの里 草取りBBQ



11月3日、草取り・窓ふき清掃活動を行い、31家族44名のご家族に参加していただくことができました。この日は風が冷たく肌寒い日でしたが、男性は草取り・女性はユニットの窓拭きを1時間ほど行い、施設内外とてもすっきりしました。その後は、家族同士の親睦を深めるために、パーベキューを行いました。職員もお手伝いをし、話が弾む中での楽しい会となりました。ご参加頂きましてありがとうございました。

ケアハウスパシフィック

AEDを寄贈していただきました
パシフィックへ毎週往診に来ていただいている医療法人永心会河合医院の河合浩先生より、AED(自動体外式除細動器)を寄贈していただきました。使用する機会がないこと一層ですが、体調急変時の救命処置についての対応が安心になりました。大切に活用させていただきます。ありがとうございました。



ひまわりの街



ホームヘルパー養成講座修了式
7月から始まっているひまわりの街ホームヘルパー2級養成講座も10月3日に無事修了式を迎えました。受講生16人が一人も脱落することなく、修了証を受け取りました。130時間一緒に頑張ってきた仲間だけに、修了式後の昼食会では話も弾み、最後はみんな名残惜しそうでした。記念すべき第一期生、今後のご活躍に期待します。



<< みんなでまぐも福祉の心2009 | TOP | 立ち入り報告書 >>

2009年09月26日

●フィリピンのお菓子を作ろう!

ひまわりの街

先日、フィリピン出身の職員さんの協力で
入居者さんとフィリピンのお菓子を作りました!



果たしてどんなお菓子ができるのかな
「ココナッツは何に使ったんだろう?」



ココナッツミルクやココナッツスターチなどの材料を量り込んで
しくとユニット内こども料理もそうなる香りが
「わーい!」におい!



できました!
ココナッツは君だったんですね!



今回のお菓子は3品
写真上①「ピーコ」ヤシの実のフルーツサラダ
写真左②「ココ」パン」もち米と黒糖のRICE CAKE
写真右③「マハブラ」ココナッツミルクとコーンクリームを使ったお菓子



皆さん「甘くておいしい!」ととても喜びました
【ひまわりの街の最新記事】

- ： ありがとうございます!
- ： お正月二六作品公開!!
- ： 第3回 大忘年会!
- ： ちょっと珍しいボランティアさん♪
- ： 「あすて」さんからのボランティア

posted by 福寿園豊田事業部 at 19:41 | Comment(2) | ひまわりの街 | 1人

記事検索

検索

Y!ウェブ 記事

<< 2010年01月 >>

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

新着記事

08/08 ありがとうございます!
02/03 お正月二六作品公開!!
02/19 第3回 大忘年会!
02/16 ちょっと珍しいボランティアさん♪
02/12 福寿園 介護福祉士一斉模試!!

最近のコメント

ありがとうございます! by ビン 08/04
お正月二六作品公開!! by 建設長 02/11
お正月二六作品公開!! by ビン 02/11
第3回 大忘年会! by ひまわりさん 02/19
ちょっと珍しいボランティアさん♪ by Mrs 02/18

最近のトラックバック

カテゴリ

豊田事業部(11)
豊田福寿園(7)
みなみ福寿園(5)
ケアハウスみなみ(1)
みなみ福寿園/ケアハウスみなみ(1)
ひまわりの街(1)
法人本部(1)

過去ログ

2010年01月(1)
2009年12月(5)
2009年10月(4)
2009年09月(2)
2009年08月(5)
2009年07月(3)
2009年06月(5)
2009年05月(9)
2009年04月(7)
2009年03月(4)
2009年02月(5)
2009年01月(3)
2008年12月(3)
2008年11月(3)
2008年10月(7)
2008年09月(7)
2008年08月(11)
2008年07月(11)
2008年06月(7)
2008年05月(7)

PEF Site Summary RSS 2.0

社会福祉法人 福寿園

- 豊田ダイアリー
- 知多ダイアリー
- 東三河ダイアリー

独断と
偏見の

ブログ・オブ・ザ・イヤー 2009

各施設ごとにブログでいろいろな日々の出来事を更新しています。その中から機関紙ひまわり編集担当者が独断と偏見で勝手にベストを決めました!

福寿園では、おいしい食事が自慢ですが、食事以外のお菓子にも力を入れています。このブログはその中のひとつですが、国際的なところもある福寿園を印象付けたブログとなりました。

こまめに更新してきますので、各施設のブログをのぞいてみてください。

ひまわりダイアリー

- 東三河ダイアリー
- 豊田ダイアリー
- 知多ダイアリー

お問い合わせ

ひまわりダイアリー 福寿園ブログ



最新記事

- 東三河ダイアリー 昭和の星 NEW [2009/08]
- 東三河ダイアリー 新年、明けまして、おめでとうございます。 [2009/01]
- 東三河ダイアリー 30日間の... [2008/12/31]
- 豊田ダイアリー 健康第一! NEW [2009/08]
- 豊田ダイアリー ありがとうございます! [2009/08/1]
- 豊田ダイアリー お正月二六作品公開!! [2009/02/01]
- 知多ダイアリー 御前万歳! NEW [2009/08]
- 知多ダイアリー お正月・春節編 NEW [2009/01]
- 知多ダイアリー 新年交流会(東三河)を行いました! NEW [2009/01]

家族会だより

家族会会長 ● 年頭のごあいさつ



田原福寿園
家族会会長
伊藤 忠重

新年明けましておめでとうございます。昨年は、家族会の皆様には、年間の各行事に際し、多数のご参加ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

環境整備の一環で行った草取り、清掃ボランティアでは、共に汗を流して家族同士の交流と親睦を深め、強い仲間意識を持つことができました。また、なつかしの昭和の名曲に、大きな歌声と手拍子が響きわたったふれあいコンサートも、お年寄りの皆さんの元気と笑顔を引き出すこと

ができました。今年も感動を呼び出し企画を進め、福寿園のお年寄りの生活を側面から支援していきたいと思えます。

本年の皆様のご健康を祈念し、引き続き心からのご協力をよろしくお願い申し上げます。



渥美福寿園
家族会会長
前田 政彦

あけましておめでとうございます。昨年は家族会行事及びボランティア活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。また、職員の方々には、日々、私どもの家族に対して、

温かい心のこもった介護をしていただき、とても感謝しております。

渥美福寿園は、渥美半島の先端にあり、高齢化率の高い地域でもあります。このような地区に特養は、この渥美福寿園だけです。それゆえに地域の方々のニーズは非常に高く、期待をされている施設であると感じています。そのような「わが町の高齢者施設」がさらにキラキラと輝く施設になるために、家族会として職員の方々と力を合わせて、施設を盛り上げていきたいと思えます。

渥美福寿園も今年、開設十周年を迎えます。このメモリアルな年にさらなる施設の飛躍とみなさんの幸せを心からお祈り申し上げます。念頭の挨拶とさせていただきます。本年も何卒よろしくお願いいたします。



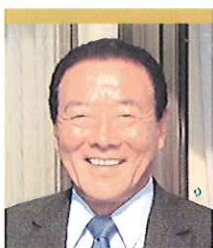
豊田福寿園
家族会会長
森田 実

新年明けましておめでとうございます。昨年は家族会行事、ボランティア活動に多数のご参加、ご協力をお願いいただき誠にありがとうございました。様々な催しを通じて家族会の皆様や職員の皆様、地域の皆様と交流

を深める事ができた事に感謝をし、家族会を代表してお礼申し上げます。

職員の皆様には、毎日暖かい介護に努めて頂き大変感謝しております。父を通し職員の皆様と、家族とが互いに信頼しあえる関係を築けた事をうれしく思い、安心してお任せすることができました。また面会の際に職員の皆様と父との関わりを見させていただき、心暖まる介護に感謝しております。

本年も家族会の皆様と職員の皆様と一緒に信頼を深めていき、より良い関係を作っていけるようご協力をお願い申し上げます。



みなみ福寿園
家族会会長
鶴田 正

新年明けましておめでとうございます。ご健勝にて新年をお迎えの事と心からおよろこび申し上げます。昨年は家族会行事、ミニ運動会、納涼大会、バーベキュー大会に多くの皆様のご協力を頂き誠にありがとうございました。

各行事好天に恵まれ盛大に終了した事は職員の並々ならぬ努力があった事の事と感謝致しております。

福寿園職員の皆様の温かい介護支援により入所者が日々快適に過ごしている事は家族として感謝に堪えません。

今後笑顔が見える素晴らしい施設であります様家族会も協力して行きたいと思っております。

今年一年がどうか良い年であります様お祈り申し上げます。



ひまわりの街
家族会会長
浅野 篤宏

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。ご承知の通り、昨年来、私たちを取り巻く環境はますます厳しさを増し、世界情勢は全く予断の許されない状況でございますが、まずはこうして無事に新しい年を迎えることができたことを感謝する気持ちだけは大切にしたいと思っております。

ひまわりの街家族会として今年の目標は、入所されているご家族全員の家族会への入会です。また、入所されている方により良く過ごしていただく為に何が出来るか、ご家族の

方々の介護の悩みなど、問題解決の手助けができないか、家族会として考えていきたいと思っております。また、夏祭り、フェスタ等も地域の行事として根付いてきました。参加者も年々増えています。今後、家族会の皆様にご協力をお願いすることが多くなりますが、よろしくお願い致します。



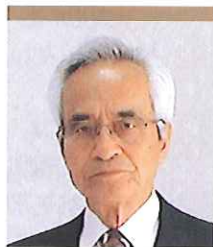
武豊福寿園
家族会会長
岡井 勝秋

新年明けましておめでとうございます。2010年を迎え皆様お元気で希望に満ちた年をお迎えのことと思えます。

平素は家族会行事に多数ご参加ご協力いただき誠にありがとうございます。また職員の皆様には、入居者及び地域の活動に多大なるご尽力を頂き大変感謝しています。

私たち家族会は、常日頃、福寿園職員の皆様に家族や入居者に対して温かい心使いの介護の姿に安堵しています。また、入居者や家族が生涯を感じ、明日に希望が持てる武豊福寿園を目指していることと思えます。本当にありがとうございます。

昨年は、当武豊町ふれあい山車祭りに地域住民一丸となり、祭りを盛り上げて頂き、入居者や家族の皆様も喜んで見学しました。本年も新しい目標に向かって努力されることと思います。皆様、幸せな年でありますよう心よりお祈り申し上げます。



東海福寿園
家族会会長
今村 佳嗣

あけましておめでとうございます。昨年は、金融システムの崩壊が、实体经济を揺る深い傷跡を残し、逃げ道の無い未曾有の不況という厳しい経営環境の中にもかかわらず、関係者皆様の大変なご努力のおかげでご利用者さんが平穏でしあわせなお正月を迎えることが出来て、深く感謝しています。

また、昨秋「職員を育てる上で最善の教師はご家族」という施設の方針に沿い、家族の施設に対する願いを集約し、これを職員研修の中で、職員の方々に直接お話しすることが出来たことで、家族と職員の皆さんとの情報の共有、相互理解と協力体制の構築にたいへん役立ったと思

います。

本年もその成果の上に立ち、展望の不透明な状況下ではあります。施設と手を携え、ご利用者さんの生活向上を願って微力を捧げる所存です。

関係各位の、ご指導ご協力をお願いいたします。



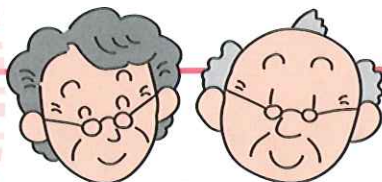
くすのきの里
家族会会長
中島 英夫

新年明けましておめでとうございます。

家族会活動では、会員の皆様には行事の支援等ご協力頂き厚く御礼申し上げます。また、くすのきの里職員の皆様のご支援を賜り、様々な活動を行うことが出来ました。

入所者の皆さんが明るく楽しい生活を送れるのも、介護の忙しい中、様々な行事の活動に支援を頂きます職員の皆様のお陰と厚く御礼申し上げます。

くすのきの里も4月には開所してから早三年目を迎えます。今年度も施設職員さんのご支援で入所者の皆さんが明るく楽しんで参加できる行事を計画致しますので、皆様のご支援よろしくお願い申し上げます。



お年寄りのための カンタンレシピ

vol.
31

鮭の粕汁

お年寄りにとって『食べる事』は、生活の中の一番の楽しみであり、健康の源です。このコーナーでは、お年寄りに好まれる食材を使ったやわらかく食べやすい栄養満点のメニューを紹介します。



材料(2人分)

・酒粕	60g
・鮭	2切れ
・大根	60g
・人参	20g
・こんにゃく	1/4丁
・油揚げ	1/2枚
・だし汁	2と1/2カップ
・白味噌	大さじ1
・淡口醤油	大さじ1/2
・酒	少々
・三つ葉	適量

コメント

鮭も入り、具たくさんでボリュームのある酒粕汁です。体の芯まで温める、この時期にぴったりの料理です。

作り方

1. 鮭は一口に切り、さっと熱湯にくぐらせる。こんにゃくと油揚げは、短冊切りにして湯通しと油抜きをしておく。大根と人参も短冊切りにする。
2. 鍋にだし汁を入れ、材料を入れてアクをとりながら火が通るまで強火で煮る。
3. 酒粕は、酒をふって電子レンジで2~3分加熱して柔らかくし、白味噌、淡口醤油とともに鍋に加える。煮立ったら、2~3センチ幅に切った三つ葉を散らす。

編集後記

あけましておめでとうございます。本年も何卒よろしくお願いたします。昨年も、日本経済は大変厳しい状況でした。今年も好転する兆しがみえません。そのような中で、政府は介護職員処遇改善交付金や介護保険施設労働者支援事業などの施策で緊急雇用創出を後押ししています。嬉しい反面、このような状況にならないと介護の世界に人が集まらない現実にさびしい想いがあります。魅力ある仕事ではありますが、世間のこの仕事に対する「キツイ、汚い、危険、給料が安い」というイメージはなかなか払拭できないようです。

さて、福寿園は今年、法人設立30周年を迎えるメモリアルな年となります。高齢者介護という日本が抱えている大きな課題に30年間、取り組んできました。これからもこの課題に正面から誠実に向かっていきたいと思っております。この機関紙「ひまわり」では、そんな私たちの姿勢も伝えられたらと思っています。それが、この介護の世界のイメージを変える一因になれば嬉しいことです。

(YS)



愛と感謝と奉仕

平成22年1月16日発行

■発行/社会福祉法人 福寿園
愛知県田原市六連町神ノ釜9-3
☎0531-27-0008

■理事長/古田 勝美

<http://www.fukujuen.or.jp>

ISO9001/14001認証取得
※ひまわりは再生紙を使用しています。